



# 青森県立六戸高等学校

地域とともに歩む小規模普通高校

## 1 沿革

■昭和56年4月 開校式・第1回入学式  
1学年3クラス135名定員

■平成23年10月 創立30周年記念式典

■平成24年4月 1学年2クラス70名定員へ

■平成26年4月 各学年2クラス全校6クラス  
定員210名  
(現在 全校207名)

## 2 生徒の状況

### 男女比

男子1:女子2の割合

### 出身中学校

六戸町、十和田市、三沢市、おいらせ町、東北町など、合計15の中学校から入学しています

### 通学方法

徒歩、自転車、スクールバス・路線バス、  
自家用車での送迎

3

## 3 卒業生の進路状況(平成25年度卒)

**進学 67.3%**

四年制大学	19人
短期大学	9人
専門・各種学校	38人

**就職 32.7%**

県内就職	24人
県外就職	6人
公務員	2人

**進路決定  
100%**

4

## 4 校訓・教育目標



進んで困難を克服し、自らの進路を切り拓く自主性に富んだ勇気ある人

誠実で、勤労によって社会に奉仕することが、人間の使命であることを自覚する人

心身ともに健康で、自然を愛し、豊かな人間性をもった人

5

## 5 教育目標の実現に向けて

学校行事(体育祭・文化祭・クラス発表・遠足 他)



6

## 5 教育目標の実現に向けて

### 外部講師による講演会



進路講演会(生徒対象)・・・年間4回

テーマ:働くこと、働いてみてわかったこと等

進路講演会(保護者対象)・・・年間2回

テーマ:進学にかかる経費、就労意識形成

生徒指導講演会・・・年間7回

テーマ:携帯スマホ・交通安全・性教育・命の大切さ等

## 5 教育目標の実現に向けて

### 企業見学・大学見学(1学年・2学年 各学年1回)

企業見学



大学見学

## 5 教育目標の実現に向けて

進路ガイダンス(2学年・3学年 各学年1回)



大学・短大志望者  
模擬授業

専門学校志望者  
体験授業



就職志望者  
面接試験練習



9

## 5 教育目標の実現に向けて

インターンシップ(1学年 3日間)



保育園

ホテル

スーパーマーケット



10

## 5 教育目標の実現に向けて

### ボランティア活動

年間35単位時間を行った生徒には、学校独自の科目「メイプルボランティア」の単位を認定



福祉施設訪問

独居老人宅除雪



地域清掃活動

11

## 5 教育目標の実現に向けて

### 部活動・・・全員加入制



12

## 6 小規模校の特徴を生かして

進路目標に応じたクラス分け

「就職・専門学校系クラス」と「大学・短大・医療系クラス」に2年次から分かれます

きめ細かな生徒指導

全校生徒の顔と名前が一致することで、生徒の些細な変化にも迅速に対応しています



13

## 6 小規模校の特徴を生かして

少人数指導

個人の進度に応じた習熟度別授業や生徒の進路志望に応じた選択科目を開設しています



全校をあげた進路指導

3年生には、全教員(管理職を含む)が面接・小論文指導に取り組んでいます



14

## 6 小規模校の特徴を生かして

一人一人の活躍の場を

高校入学前まで、リーダー役をしてこなかった生徒も、本校では行事などで中心となって周囲を引っ張る役割を果たせます



小規模ゆえの制約は工夫で克服

生徒の進路志望によって必要な科目でも、教員数の関係で開設できない科目については、個別指導で対応するなど工夫して対応しています



15

## 7 地域とともに歩む

地域の行事へ積極的に参加



六戸秋まつり



南部祭囃子大競演会



メイプルタウンフェスタ

子どもたちは、コミュニケーション能力をはじめ多くのことを、地域の大人の方から学んでいます  
(学校では行き届かない教育まで、地域の方々をお願いしていると感謝しています)

16

## 7 地域とともに歩む

### 地域理解

#### 六戸町の歴史を学ぶ講演会



他市町村出身の生徒でも、自らの学ぶ高校がある六戸町の良さを実感し、六戸町への愛着を持つことは、愛校心にもつながると考えています

17

## 8 地域に有為な人財の輩出を目指して

### 本校教職員の合い言葉

保護者からお預かりしている生徒一人一人を大事にしなが  
ら、本校を卒業するときには、生徒は「六戸高校へ入って良  
かった」、保護者からは「六戸高校へ入学させて良かった」と  
言ってもらえるよう頑張ろう



18